

IHE-J 2010 コネクタソン 実施要領

一般社団法人 日本IHE協会
接続検証委員会
吉村仁

コネクタソンの目的

- IHEの目的である相互接続性の確認を行う
- 実装されたシステムがテクニカルフレームワークの仕様に準拠しているかを確認する
- 実装上の不具合を実際のシステム同士を接続検証することにより洗い出す
- その場でソフトの改善をおこなうことによりシステムの完成度を高める
- 他社との接続性を確認し、現実の商談での相互接続を容易にする
- 医療機関での検収時の接続テストと同等の位置づけ

目的を達成するために

- テクニカルフレームワークに準拠した実装を行う
 - 製品の目的等により実装するアクタ・プロファイルを選択する
 - 選択したアクタ・プロファイルで指定されたトランザクションすべてを実装すること
 - コネクタソン用に指定されたコードやデータを搭載すること

- 事前検証ツールによる検証をおこなう
 - DICOM・HL7通信の確認
 - 結果を事務局に提出すること
 - 合格しないとコネクタソンに参加できないことがあります

- テストシナリオに従った接続検証テスト
 - KUDUによるテスト進捗管理
 - 参加ベンダ側の主導によるテスト進行
 - スタッフはあくまでサポートの位置づけ

IHE-J 2011 コネクタソン

- 2011年11月7日～11日(5日間)
- 東京都立産業貿易センター 台東館 展示室
- 対象部門：
 - 放射線検査
 - 臨床検査
 - 循環器部門
 - ITインフラ
 - 放射線治療
 - 内視鏡
 - 患者ケアデバイス

参加費：

基本参加費：	300,000円
システム参加費：	100,000円

日本IHE協会A会員は基本参加費に、過去の参加回数に応じた数のシステム参加費を含む

初回～2回	2システム
3～4回	3システム
5回以上	4システム

今年度の対象部門とプロフィール

- 放射線部門
 - SWFj、CPI、ARI、KIN、MAMMO、PDI、IRWF、XDS-I.b
- ITインフラストラクチャ
 - PAM、PDQ、CT、XDS.b
- 循環器
 - CATH、ECHO、ECG、ED、IVS
- 臨床検査
 - LTW、LTW(MB)、LBL、LDA、LPOCT
- 放射線治療
 - NTPL-S
- 内視鏡検査
 - EWF
- 患者ケアデバイス
 - DEC、ACM、PIV

コネクタソンの日程

	11/7	11/8	11/9	11/11	11/12
9:00	設営	個別準備作業			
10:00	搬入 設置	電源 LAN	個別接続テスト		最終 審査
11:00			昼休み		
12:00	オリエンテーション	個別接続テスト			最終 審査
13:00	接続確認 事前 テスト	個別接続テスト			搬出
14:00					
15:00	後片付け(~18:00)				
16:00	居残り作業はできません。				
17:00					
18:00					

コネクタソンまでのスケジュール

- 2011/6/1-30 参加申込
 - 申込フォームをダウンロードし、記入したものを事務局に
 - 参加システムに応じて請求書を発行します
- 2011/7/15 参加費払込 〆切
 - 理由の如何にかかわらず返却はしません
- 2011/7/21 参加ベンダワークショップ
 - コネクタソン運用の詳細を説明します
 - 事前検証テストの詳細を説明します: ツールの配布
- 2011/8/31 参加システム情報の登録 〆切
 - KUDUへの登録およびアンケートの提出
- 2011/9/30 事前検証テストの結果提出 〆切
 - ツールが作成するログを提出してください
- 2011/11/7~11 IHE-J 2011 コネクタソン実施

ご質問は？

■ メール: ihe-cnt-office@ihe-j.org へ